



## 2021年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月9日

上場会社名 株式会社 きちりホールディングス  
 コード番号 3082 URL <https://www.kichiri.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO兼COO (氏名) 平川 昌紀  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役CFO (氏名) 葛原 昭  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 06-6262-3456

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年6月期第1四半期の連結業績(2020年7月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第1四半期	1,667	33.5	307		302		171	
2020年6月期第1四半期	2,508		74		73		34	

(注) 包括利益 2021年6月期第1四半期 156百万円 ( %) 2020年6月期第1四半期 34百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第1四半期	16.78	
2020年6月期第1四半期	3.41	

(注) 当社は、2019年6月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2020年6月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第1四半期	8,753	1,226	13.0
2020年6月期	8,335	1,379	15.6

(参考) 自己資本 2021年6月期第1四半期 1,141百万円 2020年6月期 1,300百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期				0.00	0.00
2021年6月期					
2021年6月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年6月期の期末配当予想額につきましては未定といたします。当該配当予想額が決定した時点で速やかに公表いたします。

### 3. 2021年6月期の連結業績予想(2020年7月1日～2021年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計) 通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2021年6月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界各国における拡大状況及び当社グループの国内外における店舗の営業状況等を踏まえ、現時点では業績に影響を与える未確定要素が多いことから、適正かつ合理的な業績予想の算出が困難なため未定としております。今後、当社グループ各社の状況確認が進み、2021年6月期の業績予想について適正かつ合理的な算出が可能になりましたら、後日速やかに開示をいたします。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年6月期1Q	10,550,400 株	2020年6月期	10,550,400 株
期末自己株式数	2021年6月期1Q	325,662 株	2020年6月期	325,662 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年6月期1Q	10,224,738 株	2020年6月期1Q	10,224,738 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想につきましては、本資料の発表時現在において合理的な予想の算出が困難なため未定としております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(追加譲情報)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に対する金融・財政政策が行われているものの、企業活動や消費活動の状況は依然として鈍く、雇用・所得環境の減退を招くなど、景気の先行きは不透明なまま推移しております。

当飲食業界におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた自治体からの営業自粛要請やテレワークの広がり等により売上が大きく減少する等、厳しい経営環境となりました。

このような状況の下、当社グループは飲食事業において、2020年7月、池袋にある大規模商業施設「ハレザ池袋」内にハンバーグにデミグラスソースをはじめ様々なソースやトッピングを組み合わせることで365日毎日ハンバーグを楽しむことが出来る「グリルデミ玉」の1号店をオープンいたしました。

また、各自治体による営業自粛緩和後は、「新しい生活様式」に対応した飲食業界最高レベルの感染予防策としてお客様とスタッフの接触を8割減らす「新居酒屋様式」の提案を継続して行っております。同時に既存店舗でのテイクアウトやデリバリーの販売強化を積極的に進めると共に、ティーラテ専門店「CHAVATY」の公式オンラインショップでのEC販売などの非対面型サービス事業の強化も継続し、コロナ禍での競合優位性を確保する取り組みに注力いたしました。

このように多様化する消費者のニーズに対応するため、付加価値の高い料理の開発や、新たな業態の構築にも尽力しております。

プラットフォームシェアリング事業については、外食企業向けの更なるプラットフォーム強化を進めると共に、異業種のブランドホルダーに対する出店支援コンサルティング業務の提供も増加しており、今後につきましても、あらゆる可能性を模索しながら、事業の拡大に努めたいと考えています。

フランチャイズ事業については、西日本最大級の総合スーパーであるイズミが展開するショッピングセンター「ゆめタウン」への出店を行っており、今後も同社施設内への継続的な新規出店を進めるとともに、新規のクライアント開発も積極的に行っておりま

す。以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、1,667百万円(前年同期比33.5%減)、営業損失307百万円(前年同期は営業利益74百万円)、経常損失302百万円(前年同期は経常利益73百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失171百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益34百万円)となりました。また、助成金収入として54百万円を特別利益に計上しております。

なお、当社グループはセグメント情報の記載を省略しているため、セグメントごとの経営成績の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は8,753百万円となり、前連結会計年度末と比較して417百万円増加しております。

流動資産合計は5,955百万円となり、前連結会計年度末と比較して299百万円増加しております。増加の主な要因は、現金及び預金が201百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産合計は2,797百万円となり、前連結会計年度末と比較して118百万円増加しております。増加の主な要因は、繰延税金資産が93百万円増加したこと等によるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は7,526百万円となり、前連結会計年度末と比較して571百万円増加しております。

流動負債合計は2,555百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,678百万円減少しております。減少の主な要因は、短期借入金が3,000百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債合計は4,971百万円となり、前連結会計年度末と比較して3,249百万円増加しております。増加の主な要因は、長期借入金が3,256百万円増加したこと等によるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,226百万円となり、前連結会計年度末と比べ153百万円減少しております。減少の主な要因は、利益剰余金が171百万円減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2020年8月11日公表の「2020年6月期決算短信」に記載のとおり、新型コロナウイルス感染症の世界各国における拡大状況及び当社グループの国内外における店舗の営業状況等を踏まえ、現時点では業績に影響を与える未確定要素が多いことから、適正かつ合理的な業績予想の算出が困難なため未定としております。

今後、当社グループ各社の状況確認が進み、2021年6月期の業績予想について適正かつ合理的な算出が可能になりましたら、後日速やかに開示をいたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,045,724	5,246,961
売掛金	130,567	165,160
原材料及び貯蔵品	78,995	93,226
その他	401,079	450,628
流動資産合計	5,656,365	5,955,976
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,166,858	1,169,934
その他（純額）	186,917	150,780
有形固定資産合計	1,353,776	1,320,715
無形固定資産		
のれん	16,796	18,050
その他	53,997	61,387
無形固定資産合計	70,794	79,438
投資その他の資産		
投資有価証券	58,387	108,387
差入保証金	789,846	790,160
繰延税金資産	370,867	464,216
その他	36,125	34,936
貸倒引当金	△780	△780
投資その他の資産合計	1,254,447	1,396,920
固定資産合計	2,679,018	2,797,074
資産合計	8,335,384	8,753,050
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	156,316	196,031
短期借入金	4,200,000	1,200,000
1年内返済予定の長期借入金	259,762	437,122
未払法人税等	474	21,984
賞与引当金	-	23,792
株主優待引当金	10,808	8,852
その他	605,982	667,499
流動負債合計	5,233,344	2,555,283
固定負債		
長期借入金	1,498,692	4,755,484
資産除去債務	24,890	25,978
その他	198,839	190,156
固定負債合計	1,722,421	4,971,618
負債合計	6,955,766	7,526,902
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	381,530	381,530
資本剰余金	495,518	495,518
利益剰余金	548,688	377,096
自己株式	△113,857	△113,857
株主資本合計	1,311,880	1,140,288
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△11,342	735
その他の包括利益累計額合計	△11,342	735
新株予約権	24,252	27,717
非支配株主持分	54,826	57,406
純資産合計	1,379,617	1,226,147
負債純資産合計	8,335,384	8,753,050

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
売上高	2,508,998	1,667,689
売上原価	679,044	481,656
売上総利益	1,829,953	1,186,033
販売費及び一般管理費	1,755,371	1,493,427
営業利益又は営業損失(△)	74,582	△307,394
営業外収益		
受取利息	0	58
受取保証料	178	-
還付加算金	358	-
助成金収入	-	11,255
その他	-	1,326
営業外収益合計	536	12,639
営業外費用		
支払利息	575	5,358
支払手数料	868	1,192
その他	518	776
営業外費用合計	1,961	7,326
経常利益又は経常損失(△)	73,157	△302,081
特別利益		
助成金収入	-	54,122
特別利益合計	-	54,122
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	73,157	△247,959
法人税、住民税及び事業税	12,048	19,602
法人税等調整額	26,246	△93,348
法人税等合計	38,295	△73,746
四半期純利益又は四半期純損失(△)	34,862	△174,212
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	△2,596
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	34,862	△171,616

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	34,862	△174,212
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	-	17,254
その他の包括利益合計	-	17,254
四半期包括利益	34,862	△156,958
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	34,862	△159,538
非支配株主に係る四半期包括利益	-	2,579

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは「飲食事業」「プラットフォームシェアリング事業」及び「フランチャイズ事業」を行っております。当社グループの報告セグメントは「飲食事業」のみであり、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積りの仮定につきましては、前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した内容から重要な変更はありません。